

個別施策 I - (1)

基幹産業の競争力を強化する

重要業績評估指標 (KPI)

指標名	単位	実績値					目標値
		計画 策定時	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度
事業拡大や新技術・新商品等の相談・紹介件数【年間】	件	44	39	53			50
魅力化実施店舗数【累計】	店舗	10	18	31			50

施策の推進に向けた主な取組の「成果」

- 金融機関等と協議・調整を図り、創業資金など各融資制度や補助制度を拡充するとともに、企業が立地する際の施設や設備の整備、新規雇用に対する助成を通じて、企業の誘致と流出防止、雇用機会の拡大を促進しました。
- 「匠の店」など個店の魅力をPRするとともに、個店アドバイザーの派遣や商業経営セミナーの開催により、個店の魅力づくりと経営強化を促進しました。また、商店街アドバイザーを派遣し、商店街が抱えている課題の改善や経営支援を行うとともに、「まちゼミ」の支援や店舗改装費を補助することで、商店街の活性化を促進しました。
- 市内企業と大学との共同研究に係る費用の一部を補助することで、中小企業の技術力向上を図りました。また、湘南ひらつかテクノフェアを開催することで、販路の拡大や企業間等の交流を促進しました。
- 平塚市ツインシティ大神地区土地区画整理組合において、土地区画整理事業による造成工事や埋蔵文化財調査などを進めました。

施策を推進する上での「課題」	課題解決を図るための「取組方針」
●企業の増築等の投資に対する助成制度を整備するとともに、各融資制度や補助制度をより利用しやすくする必要があります。 ●商品以外の価値を提供できる店舗づくりや大型商業施設との差別化を進めるとともに、地域コミュニティの担い手の一つとして、地域に密着した取組を進める必要があります。 ●企業間の交流や産学公の連携については、中小企業や大学等のニーズとシーズを結びつける「場」の充実を図る必要があります。 ●平塚市ツインシティ大神地区土地区画整理組合のスケジュールどおりに事業を進めることが必要です。	●商工業の活性化を図るため、企業へのヒアリング等により、経済環境・企業ニーズの変化に応じた制度の見直しを進めます。 ●個店や商店街の魅力アップを図るため、経営支援等を行うアドバイザーの派遣や経営合理化を促進するセミナーを開催するとともに、まちゼミの拡充や地域コミュニティ事業などを支援します。 ●企業間の交流や産学公の連携を促進するため、市内企業に勤務する技術者のイノベーションスクールなどを通じ、中小企業や大学等のニーズとシーズの把握するとともに、情報交換の機会を充実させます。 ●ツインシティの整備に向けて、地元、県、市等との役割分担を明確にするとともに、平塚市ツインシティ大神地区土地区画整理組合に対して、より効率的かつ地域特性を踏まえた支援を行います。
関連する【取組】と（事業）	
【企業が立地する際などの施設や設備の整備、新規雇用に対する助成】（企業立地等促進事業） 【中小企業の施設・設備の導入等の支援】（中小企業経営支援事業） 【商業者の経営強化や商店の魅力化のための支援】（商店等魅力アップ推進事業） 【各商店会等の特色を活かした集客や交流の場づくりの取組への支援】（商店街にぎわい創出事業） 【産学公の共同研究による新製品や新技術開発等の事業化の支援】（産学公共同研究支援事業） 【海外展開を目指す企業間の情報交換や人材育成の支援】（中小企業経営等支援事業） 【企業等が製造した製品の展示・PRや交流を通じた商取引の促進】（テクノフェア推進事業） 【ツインシティ整備の推進】（ツインシティ整備推進事業）	